

2024年4月26日（金）

北海道立看護学院パワーハラスメント問題・3年間の追及報道 第61回ギャラクシー賞報道活動部門で奨励賞

HTB が 2021 年から取り組んできた「北海道立看護学院パワーハラスメント問題 3 年間の追及報道」が評価され、第 61 回（2023 年度）ギャラクシー賞*報道活動部門で奨励賞を受賞しました。

この活動は、保護者から寄せられた「学生が教師からパワーハラスメントを受け、退学や留年、休学に追い込まれている」という情報提供をもとに、情報開示や 15 人以上に及ぶ学生らの証言を取材するなど、3 年間にわたり報道したものです。夕方の報道情報番組で放送した回数は 40 回を超え、全国放送を含む 3 本のドキュメンタリー番組も制作、北海道だけでなく全国の問題として情報発信を行ってきました。

一連の報道をきっかけに、これまでに 11 人の教師による 53 件のパワハラが認定されたほか、2019 年に自殺した男子学生についてもパワハラが認められ、自殺との相当因果関係があると認定されました。これらの報道は行政を動かし、学院改革にもつながりました。HTB では、この問題に関し今後も取材を続けていきます。

HTB がギャラクシー賞報道活動部門で受賞するのは、2003 年から継続して取り組んでいる乳がん啓発・ピンクリボン活動が、第 58 回（2020 年度）ギャラクシー賞報道活動部門選奨を受賞して以来で、11 回目となります。

【関連 ドキュメンタリー番組】

- ・テレメンタリー2021「看護師になりたかった…～命の救い手 断たれた未来～」
2021年9月11日（土）午後2：30～3：00（30分枠 日時違い全国放送）
- ・テレメンタリー2022「やっぱり、看護師になりたかった…」
2022年5月19日（木）午後2：20～2：50（30分枠 日時違い全国放送）
- ・HTB ノンフィクション「看護師になりたかった…」
2022年5月29日（日）午前10：50～11：30（40分枠 北海道ローカル）

【企画 HP】

- ・看護学院パワハラ疑惑 <https://www.htb.co.jp/news/harassment/>

*【ギャラクシー賞とは】

NPO 法人放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀番組・個人・団体を顕彰するために 1963 年に創設した日本を代表する番組コンクール。テレビ、ラジオ、CM、報道活動の 4 部門からなり、放送批評懇談会正会員の推薦を元に、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日を審査対象期間と定めて年間の賞を選び出す。報道活動部門は、放送における報道活動のあり方を議論し、優れた活動に光をあてるとともに、地域の放送ジャーナリズムの活性化を支援していこうと 2003 年に設立された。

（発行元）社長室

